

科目名称: 幼児教育原理					
担当者名: 斎藤修啓					
科目群(区分)	開講予定時期	授業形態	必修・選択	単位数	卒業認定・学位授与の方針との関連
専門展開	1年前期	講義	必修	2	子ども福祉学科(3)
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り		ナンバリング		24102314
授業概要: 教育の意義、目的及び児童福祉との関連性について学んでいくとともに、教育の基礎的概念、理論、歴史について理解し、教育に関する体系的知識の修得を目指す。また、教育制度と基本的な実践原理及び指導原理についても理解を深めていく。					
到達目標: 幼児教育に関する理念や歴史を理解し、幼児教育の今日的な課題について考える。					
授業計画			準備学習とその所要時間(分)		
第1回 授業内容と授業計画の説明			新聞等で幼児教育・保育に関する社会的動向を調べておく(30)		
第2回 教育を実践する者になるために			教科書第1章(11-23頁)の予習(30)		
第3回 子どもへの理解(1)子どもの生活			教科書第2章前半(24-33頁)の予習(30)		
第4回 子どもへの理解(2)子どもの発達			教科書第2章後半(33-39頁)の予習(30)		
第5回 教育の意義と目的(1)人間形成と教育			教科書第3章前半(40-46頁)の予習(30)		
第6回 教育の意義と目的(2)教育の目的			教科書第3章後半(46-54頁)の予習(30)		
第7回 教育の意義と目的(3)保育者の役割			教科書第4章(55-68頁)の予習(30)		
第8回 教育の歴史と教育家の思想(1)諸外国における教育			教科書第5章(69-84頁)の予習(30)		
第9回 教育の歴史と教育家の思想(2)日本の教育			教科書第6章(85-98頁)の予習(30)		
第10回 教育の歴史と理念(1)教育と法			教科書第7章前半(99-108頁)の予習(30)		
第11回 教育の歴史と理念(2)幼稚園と保育所			教科書第7章後半(109-114頁)の予習(30)		
第12回 教育の歴史と理念(3)教育課程・保育課程			教科書第8章(115-127頁)の予習(30)		
第13回 教育の歴史と理念(4)遊びと指導・援助のあり方			教科書第9章(128-143頁)の予習(30)		
第14回 教育の歴史と理念(5)保育の評価			教科書第10章(144-157頁)の予習(30)		
第15回 今日の幼児教育を考える			教科書第11章(158-173頁)の予習(30)		
履修に必要な予備知識や技能: 予習として教科書を読んでおくとともに、日頃から保育・幼児教育に関する報道等に意識を向ける。					
課題に対してのフィードバック: 授業中に示された課題などの提出物は、点検されたあと、次回以降の授業で返却する。復習・理解度のチェックに活用してください。					
評価方法・基準: 定期試験 60%、課題や提出物 20%、授業への参加度 20%。					
教科書: 「新時代の保育双書『幼児教育の原理』(第2版)」菱田隆昭編(みらい) 参考書: 「幼稚園教育要領解説」文部科学省(フレーベル館)、「幼保連携型認定こども園 教育・保育要領解説」内閣府、文部科学省、厚生労働省(フレーベル館)、「保育所保育指針解説」厚生労働省(フレーベル館)					
備考:					
実務経験の内容・期間: なし					